

広聴会資料

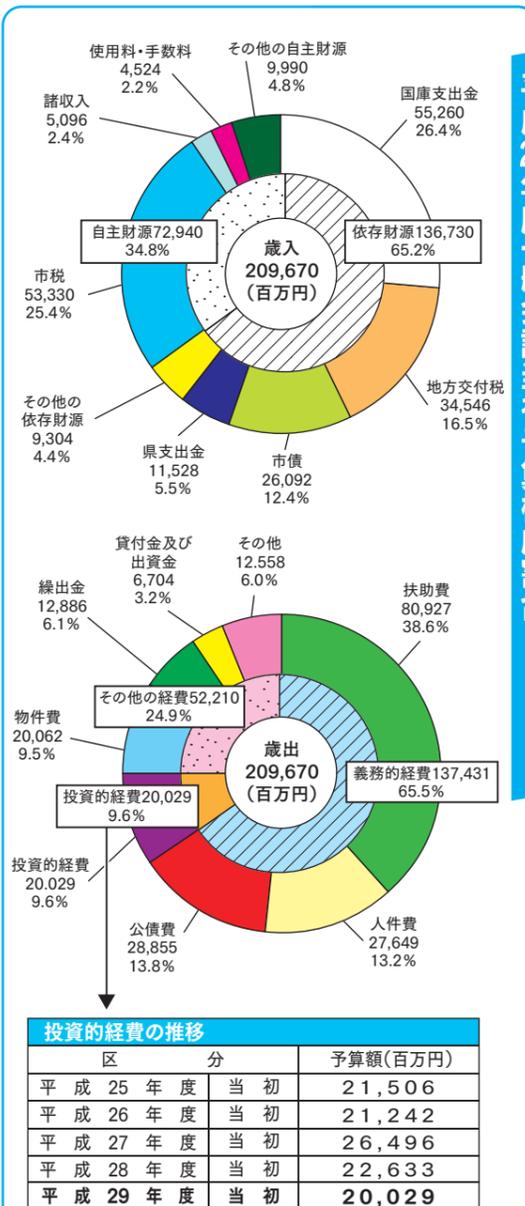
長崎市議会議員 井上 重久

主な内容

- 1.平成29年度長崎市一般会計予算
平成27年度決算(一般会計)
- 2.長崎市の今後の主なまちづくり事業



1 平成29年度長崎市一般会計予算 2,096億7,000万円



2017年度 長崎市一般会計当初予算案の主な事業

項目	事業名	予算案額
企業誘致	企業誘致推進費(企業立地奨励金)	16億9,160万円
農林・水産	有害鳥獣対策に助成	7,300万円
	★びわ共販百周年記念大会開催費負担	20万円
	マガキ低コスト養殖・品質向上試験事業	250万円
環境	新西工場建設(余熱利用施設)整備	5億6,520万円
	★三京クリーンランド埋立処分場マットレス等解体作業場整備	430万円
まちづくり	斜面市街地再生事業	2億8,160万円
	市街地再開発事業(新大工町地区)	1億8,400万円
教育	伊良林小学校舎等改築	4億7,530万円
	外海地区中学校校舎等建設	4億3,800万円
観光	★出島表門橋完成記念行事費	2,450万円

2017年度 人口減少対策・地方創生に関する主な事業

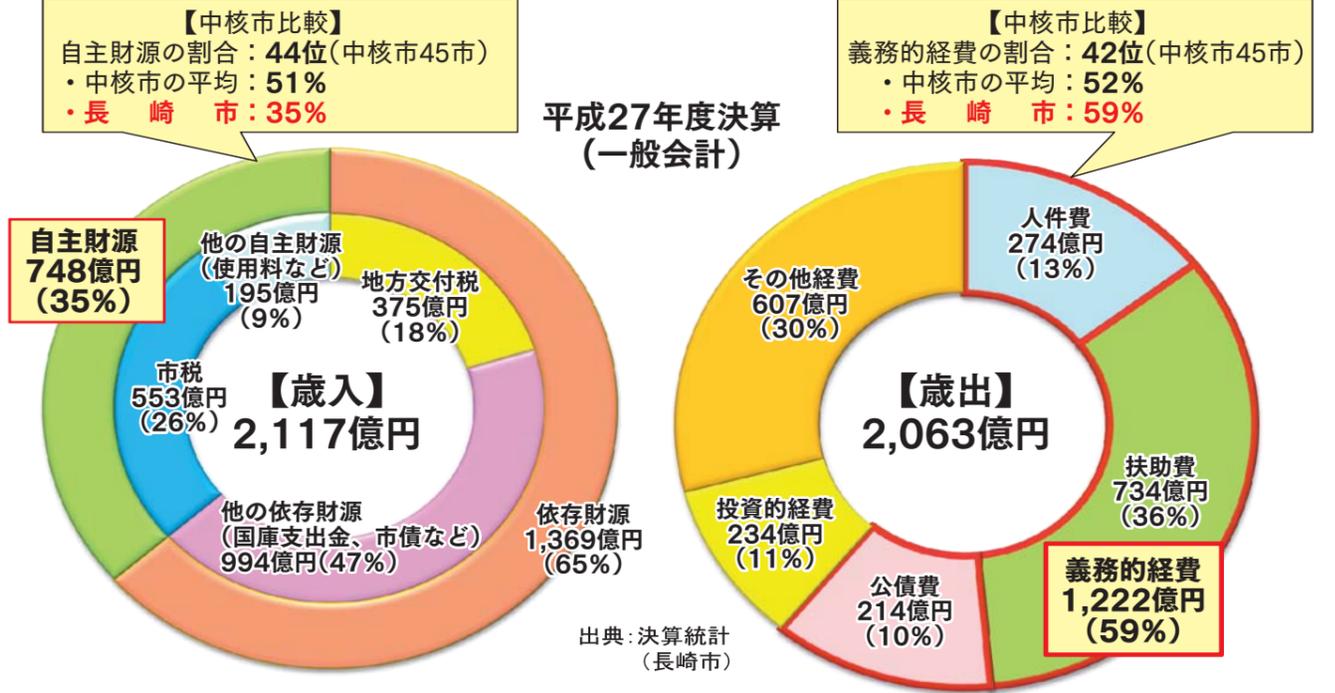
項目	事業名	予算案額
交流の産業化	★「人」のまち「ながさき」プロモーション事業	4,300万円
	DMO推進	7,900万円
	★恐竜博物館基本構想策定	720万円
	★平和マラソンの実施検討	370万円
経済・雇用	ものづくり企業支援など	1,390万円
	こだわり逸品の育成支援	1,730万円
	マガキ低コスト養殖・品質向上試験事業(再掲)	250万円
ひとの流れ	★定住促進空き家活用への補助	1,850万円
子育て	医療費助成 ・通院は小学校卒業まで ・入院は中学校卒業まで	8億570万円
	★キャリア教育の推進	152万円
	子育て住まいづくり支援	1,610万円
まちの基盤	★行政サテライト機能の再編成	7,160万円
	★集約都市形成の推進	1,200万円
	★地域公共交通の検討調査	1,000万円

★は新規

平成27年度決算(一般会計)

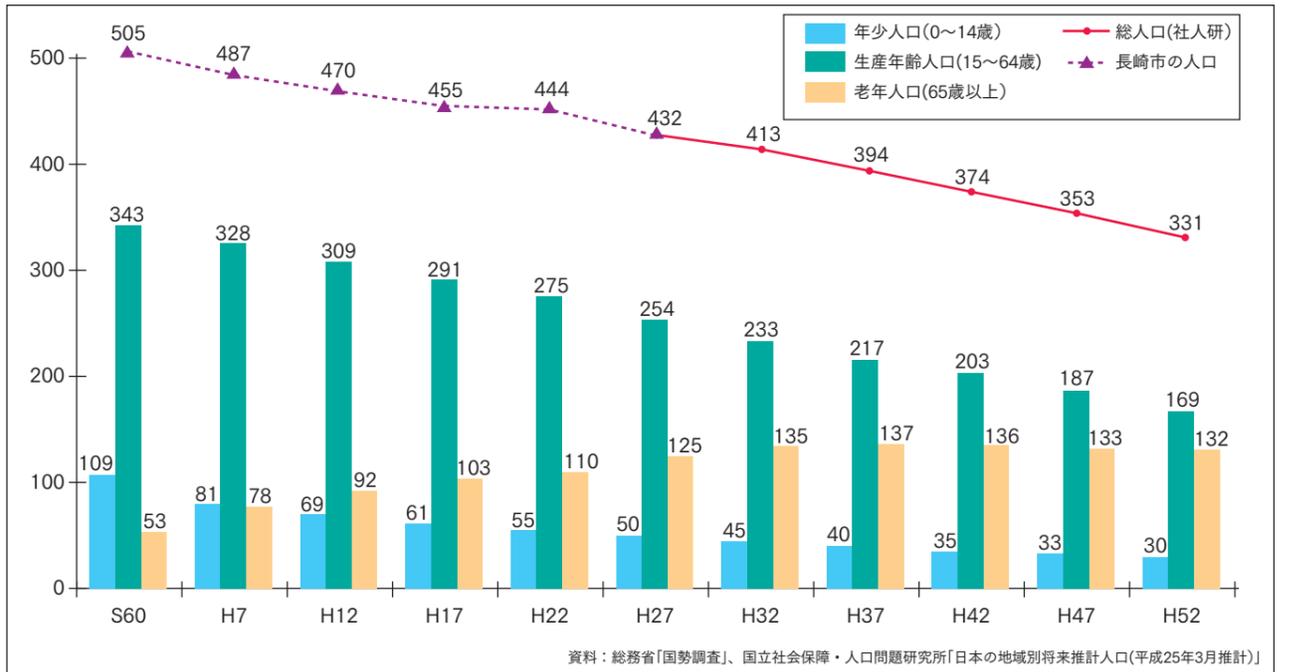
厳しい財政状況

- ★歳入:自主財源の割合が低い ⇒ 市税収入が乏しく、国(交付税)などへの依存度が高い
- ★歳出:義務的経費の割合が高い ⇒ 自由に使える経費が少ない



人口減少の社会へ

高度経済成長期: 昭和 27~48年
バブル景気: 昭和 61年 12月~平成 3年 2月
第二次ベビーブーム: 昭和 46~49年



② 長崎市の今後の主なまちづくり事業

1 長崎駅周辺再整備

長崎の陸の玄関が大きく変わります。



特徴的な駅舎、広い駅前広場を整備します。

平成34年度に新幹線がやってきます。



総事業費 約251億円

2 新市庁舎建設

・1棟集約による市民の利便性向上

・防災拠点としての機能を確保

平成34年度中の完成をめざします。

① 建設概要

【施設規模】 延床面積 52,500㎡程度
庁舎部分 46,200㎡程度
駐車場部分 6,300㎡程度 (180台程度)

【事業期間】 設計(H29~H30)
建設工事(H31~H34)

② 建設予定地



総事業費 約258億円

3 交流拠点施設整備

- ・新しいお客様を呼び込み、交流を生み出します。
- ・様々な人々が利用でき、多くの賑わいを生み出します。
- ・新たな交流により、長崎を活性化します。

MICE(マイス)※機能を中核とした複合施設を検討しています
※ 国内外から多くの人が集まる企業等の会議や学会、イベントなどの総称



MICE機能

民間施設

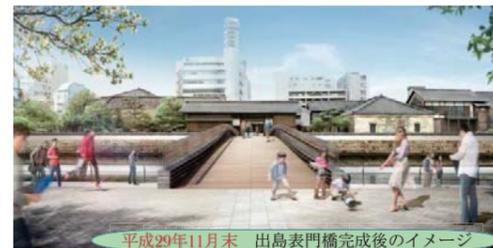
MICEを開催するための施設(公設民営)

より多くの人たちが利用できる施設(民設民営)

総事業費 約216億円

4 出島表門橋架橋

- ・「出島への入り方」が変わる！
- ・「人の流れ」が変わる！
- ・「出島の対岸」が変わる！



総事業費 約10億円

※公園工事費含む。

5 プロムナード整備

川の上の建物を撤去し、川をオープンにするとともに、周辺の道路もあわせて整備する。

川沿いを散歩したり、沿道のお店で食事などを楽しんだりできるような、賑わいのある通りにする。



岩原川プロムナード

一部区間
平成29年度
完成予定

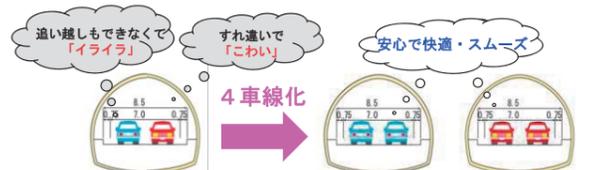
銅座川プロムナード

平成36年度
完成予定

総事業費 約48億円

6 長崎自動車道などの整備

- ・長崎自動車道や日見バイパスが2車線から4車線へ安全・快適に！
- ・南部地域への移動がより早く、快適に！



総事業費 約650億円

